

5月号



東田布施小
だより

金 声

令和8年5月1日

〈めざす児童像〉
「進んで考える子」
「思いやりのある子」
「たくましくがんばる子」

「子どもたちに期待する姿」

生徒指導主任 田村 彰悟

新年度が始まって1ヶ月が経ちました。子どもたちは新しい環境に慣れてきて、集中して勉強に励み、元気よく遊んでいます。1学期を充実した学期にするために、私から子どもたちに、「3つの『あ』」をがんばってほしいと思います。

① 明るく、気持ちの良い『あ』いさつ ができること

挨拶は、相手の心に届けるプレゼントです。全校児童が挨拶をすることで、学校中がパツと明るい空気になります。いつでも・どこでも・だれにでもを意識して挨拶ができるように心がけましょう。

② 学校はみんなが『あ』んしん して過ごす場所であること

みんなが楽しく学校で過ごすために、思いやりをもって行動できるようにしましょう。廊下は静かに歩く、チクチク言葉は使わないなど、体も心も傷つく人が一人もない『あんしん』した学校をみんなで作っていきましょう。

③ 『あ』りがとう のあふれる学校に！

友達に親切にしてもらったときはもちろん、日々の当たり前だと思っていることにも「ありがとう」を伝えてみてください。

3つの「あ」は、どれも当たり前のように聞こえますが、継続することはなかなか難しいことだと思います。これを全校児童が実践して、当たり前が当たり前ができるように、全教職員が一丸となって関わっていきたいと思います。ご家庭でもご支援・ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

新たな挑戦 「～さん」

4月に校長先生から「呼名の仕方を『～さん』にしましょう」という呼びかけがあってから約一ヶ月が経ちました。子どもたちは、時折「さん」を言い忘れて言い直す姿や、「『さん』を付けないと」と声かけをする姿が見られるようになりました。「さん」を付けて会話するようになって、子ども同士の会話がどこか柔らかく聞こえてくるようになった気がします。1年かけて達成できるよう、教職員一丸となって尽力してまいります。

入学式

4/8(火)には入学式がありました。今年の1年生は、22人です。新入学児童呼名では、大きな声で元気よく返事をする姿が印象的でした。
御入学、おめでとうございます。



東小トピックス



校庭に“コイ”およう

中庭の空に、今年もコイの家族がやってきました。東公民館の小野館長をはじめとする地域の方々が設置してくださった「校庭こいのぼり」です。

5月のさわやかな風に身をまかせ、ダイナミックに遊泳するコイたちに願いを込めて、
「子どもたちに 健やかな成長あれ」。



応援団をやってみよう!

今月末の運動会に向けて、応援団の募集がありました。「われこそは」との熱い思いをもつ猛者たちが集結し、応援団になるための気迫と熱量をぶつけ合いました。その数、およそ20人。「応援団になりたい」気持ちをもつ子どもたちがこんなにもたくさん集まるのは、過去に類を見ない出来事です。

人前でも臆することなくやる気をアピールできる、思いあふれる子どもたちに拍手とエールを送ります。

今年の運動会は、有史以来の活況になりそうです。

